

## 8-4-35 環境配慮専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 環境配慮専門委員会の開催

専門委員会は 14 回開催した（メール方式 4 回、面談方式 9 回、オンライン方式 1 回）。

#### (2) マネジメントセミナー

9 月のセミナーでは、「環境配慮経営の実践」に向けて～環境配慮経営の考え方と事例～をテーマとして、「環境配慮経営」の考え方や新たな取り組みについて説明した。

最初に「中期行動計画 2019～2022」に「環境配慮経営の実践」が取り上げられたことを踏まえて、第五次環境基本計画の「地域循環共生圏」、「SDGs アクションプラン 2020」から環境配慮経営を取り巻く動向や背景を整理した。また、建設コンサルタント企業の環境マネジメントの規格要求事項をもとに経営面、実務面の対応を整理し、環境配慮経営のフローを示した。

次に、「キタイ設計(株)SDGs 宣言に基づく社会貢献事業（兵庫県姫路市）」、「地域活性化対策としての農村企業連携（三重県多気町）」、「グリーンインフラ推進に関する包括連携協定（茨城県守谷市）」の実例を紹介した。この実例には、建設コンサルタントによる環境配慮経営の 3 つの取り組み「業務における環境配慮」、「社会貢献活動」、「持続可能な事業展開」が含まれ、環境・経済・社会の統合的向上を目指していることを説明した。

#### (3) 「環境配慮の手引き 2020」の作成

「2. 建設コンサルタントの環境配慮」や「6. 事例紹介」に「環境配慮経営の実践」に係わる内容を新たに盛り込み、「4. 環境関連情報リスト」では情報のリンク先の更新及び最新情報を追加し、2020 年版として 12 月に改訂した。

#### (4) 土木学会論文発表

『建設コンサルタントの「環境配慮経営」を実践するために』と題し、企業アンケート結果による環境配慮経営の実態、環境配慮経営の考え方をまとめ、マネジメントシステムの再構築

や持続可能な企業経営の在り方について、土木学会建設マネジメント委員会主催の研究発表・討論会にて発表した（12 月 1 日実施）。

#### (5) マネジメントセミナー解説書の発行

建設コンサルタントが担う技術領域と企業経営という側面から、環境配慮経営とは何かを考え、加盟企業が環境配慮経営を実践するため活動を支援することを目的として、マネジメントセミナーにおいて発表した内容に補足資料と解説を加え、協会 HP に掲載した。

#### (6) 環境配慮に関する企業アンケートの実施

2020 年 12 月に「企業代表者・事務局」を対象として、業務における環境配慮、環境配慮経営、SDGs への具体的な取り組み、環境配慮の手引きの利用、及び地球温暖化対策の実施に関するアンケートを実施し、157 社からの回答を得た。

#### (7) 講演会の開催

2021 年 2 月 9 日に、一般財団法人日本みち研究所石田東生理事長より「社会資本政策のグリーン化～グリーンイノベーションとグリーンインフラ～」、国際航業(株)SDGs/気候変動戦略研究所前川統一郎所長より「SDGs、気候変動対策を発展のチャンスとするー建設コンサルタント企業の取り組み方ー」と題する講演会を行った。

そのなかで、建設コンサルタントは従来の枠にとらわれず思い切って踏み出す、挑戦する、連携する重要性が示された。なお、ライブ配信に約 160 名が参加した。

### 2. 次年度の活動について

(1) マネジメントセミナーでは、「環境配慮経営」を取りまく動向を説明するとともに、関連する事例から、建設コンサルタントが取り組んでいくための考え方やその効果について考察する。

(2) グリーンインフラ、カーボンニュートラル、SDGs への企業の取り組みについては、ヒアリングや現地見学を行い、事例を紹介する。

(3) 2050 年までのゼロカーボン、グリーンインフラに関連する建設コンサルタントの新たな役割などの話題を集めて「講演会」を開催する。

（環境配慮専門委員会委員長 荒川 仁）